

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		男女共同参画推進事業		担当課 人権推進課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち		計画期間 平成 8年度～
	施策	人権の尊重		種別 任意の事務
	基本事業	男女共同参画意識の向上		市民協働 事業協力
予算科目コード		01-020704-01 単独	根拠法令・条例等	守谷市男女共同参画推進条例

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） 男女それぞれが自立し、自らの個性と能力によって多様な選択の幅を広げ、お互いを尊重し合い、対等なパートナーとして共に積極的に社会に参画することができる「男女共同参画社会」の早期実現のため、下記の事業を行う。 ・男女共同参画に関するセミナーやフォーラムの開催による啓発を行う。 ・小中学生対象の啓発出前講座を開催する。 ・子育て中の方でも市事業に参加しやすい環境を整えるための保育ルームを開設する。 ・広報もりやに男女共同参画に関する啓発記事を掲載する。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市民及び市内事業者が市や市民団体が開催するセミナーやフォーラムに参加することで、性別による固定的役割分担意識の解消など、男女平等意識づくりを行う。	
（参考）基本事業の目指す姿	
男女がともに責任を分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮するために、固定的な性別役割分担意識がなくなるようにする。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☐ 維持 ☐ 削減	

R02年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（R03年度の振り返り）	
R02年度の評価（課題）	R03年度の取組（評価、課題への対応）
新型コロナウイルスの影響を大きく受け、例年行っていた市内小中学生を対象としたデートDV講座や職員・市民を対象とした講演会等の開催ができず、啓発事業の開催数及びその参加者数の実績をあげることができなかった。 見通しが見えない中ではあるが、この状況下で啓発事業を行える方法はないか模索し、実行に移す。	令和2年度から引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の動きがあったことから、人が集まる形での啓発事業を行うことができなかった。 その一方で、令和2年度は中止となっていた守谷市男女共同参画推進委員会の開催及び各種啓発研修会への参加、例年行っている絵てがみコンクールの開催等、コロナ禍にある中で、できることに注力する形はとることができた。 市全体でDX推進の動きがある中で、オンライン形式での開催等を検討する必要がある。

評価（指標の推移、今後の方向性）							
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値（R03）
セミナー・フォーラム・啓発の延べ参加者数（人）	181.00	477.00	891.00	660.00	0.00	0.00	660.00
セミナー・フォーラム・啓発事業の開催数（回）	4.00	3.00	3.00	5.00	0.00	0.00	5.00
成果の動向（→その理由）							
☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	新型コロナウイルス感染拡大の影響を色濃く受けてしまい、令和2年度から引き続き、やや落ち込んだ成果での推移となってしまったため、横ばいとなった。						
今後の事業の方向性（→その理由）							
☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了	男女共同の推進もそうだが、多様性を認め合う環境づくり及びLGBTQに関する理解の促進等、性別に捉われることのない社会創出に向けた事業（啓発や情報発信）を行っていく必要がある。						

コストの推移						
項目		R01年度決算	R02年度決算	R03年度決算	R04年度予算	R05年度見込
事業費	計	134	17	66	212	212
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1	1
	一般財源	134	17	66	211	211
正職員人工数（時間数）		974.00	635.00	388.00	0.00	0.00
正職員人件費		3,996	2,570	1,501	0	0
トータルコスト		4,130	2,587	1,567	212	212